

事業概要【D X・G Xの推進による農業水産業の生産性・市場性向上事業】

旧制度（推進）

申請者	岩手県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	148,139千円（42,210千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・データ駆動型農業の導入による生産性・市場性の向上 ・地球温暖化への適応や環境保全型農業の推進 ・マーケット分析に基づいた販売戦略の策定 ・生産者と連携したD X等による効率的かつ効果的な販路開拓・拡大の推進		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○データ駆動型農業の普及推進体制の強化、技術の実証・開発 ・技術交流会等の開催（講師謝金等）248千円 ・効率的な栽培体系等の実証・開発（資材購入費等）10,052千円 ○気候変動や環境保全に対応した特性を有する系統の選抜 ・品種候補の選抜、作付実証（資材購入費等）15,087千円 ・果樹凍霜害対策試験の実施（資材購入費等）1,168千円 ○堆肥を有効活用した草地改良の実証、普及 ・草地改良（委託料）6,800千円 ○ウコの在庫管理出荷等の新技術の周知・普及（自主財源） ○D X販路開拓・拡大戦略に基づく事業展開や、メタバースを活用した販路開拓モデルの県内波及、デジタル人材の育成 ・D X販路開拓・拡大戦略の実証（委託料）6,826千円 ・メタバースによる販路開拓モデルの構築（委託料）1,546千円 ・E C講座の開催（委託料）483千円  メタバース空間での交流会・商談会の開催		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①農業経営体一経営体当たりの農業総産出額増加額（+41万円） ②データ駆動型農業関連技術開発数（+5件） ③気候変動等に対応した品種候補数（+12系統） ④在庫管理出荷等の新技術導入に取り組む漁協数（+6漁協）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制及び効果検証） https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1077761/1077881.html